

水防工法を学び、防災意識の向上を図る！

～平成16年台風23号メモリアル水防訓練に参加～

～豊岡河川国道事務所～

円山川において、甚大な被害をもたらした平成16年台風23号の水害の怖さを今一度振り返り、記憶の風化を防ぐとともに、今後の被害を最小限にとどめるため、水防訓練が開催されました。コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった今年は、訓練の経験のない若手職員を中心に行われ、当事務所からは職員17名が参加しました。

- 日 時： 令和4年6月12日(日) 9:00～11:20
- 場 所： 六方河川防災ステーション（立野拠点）
- 主 催： 豊岡市、豊岡市豊岡消防団
- 共 催： 豊岡河川国道事務所、兵庫県但馬県民局
- 参加人数： 132名
- 実施内容
・災害対策用車両の紹介 ・土のう製作、積土のう工訓練



災害対策用車両の説明

水防災に関する意識の向上と正しい知識を身につけることを目的とし、当事務所が保有する災害対策用車両・土のう製造機の展示説明を行いました。

車両ごとの説明を行うだけでなく実際に体験することで、災害時の積極的な利用を促しました。



<対策本部車を見学>



<照明車のカメラを操作>



<ポンプ車を体験>



<土のう製造機による
土のう作成>

土のう製作、積土のう工訓練

水防活動を把握し、消防団員等が行う水害時の現場対応への理解を深めることを目的とし、豊岡消防団から指導をいただきながら土のう作りを学び、その後、積土のう工の訓練を行いました。



1. 土のう袋に土を入れ、袋を縛ります。



2. 下流側から順に土のう袋を並べ、土を蒔いて上から圧をかけます。



3. 杭を打つことで安定性を確保します。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126 (代表)

